

教育上の目的等（関西外国語大学大学院学則 第14条より抜粋）

本大学院の人材養成目的については、次のとおり定める。

博士前期課程

博士前期課程では、高度な言語運用能力を基盤とし、国際社会に貢献する豊かな教養を備えた人材を養成することを目的とする。具体的には、グローバル社会において地域社会を支える、豊かな外国語コミュニケーション能力を備えた高度専門職業人としての中・高英語教員、また博士後期課程に進学し、知識基盤社会の中核となる専門人材としての教育能力と研究能力を兼ね備えた教育者（大学教員等）になるための素地を養成する。

博士後期課程

博士後期課程では、高度な言語運用能力を基盤とし、国際社会に貢献する豊かな教養を備えた人材を育成することを目的とする。具体的には、今日のグローバル化社会において、教育を担う者としての自覚や意識の涵養と学生に対して教育を施すための確かな能力と自立して研究活動を行うことのできる能力を兼ね備えた教育者（大学教員等）などとして活躍できる優れた人材を養成する。